

## (土曜日) 要約筆記者養成講座 カリキュラム

回数	講義日	講	教科名	指導内容	パソコン実技
1	5月18日	1	聴覚障害の基礎知識	聴こえの仕組みと聴覚障害、聴覚補償 聴覚障害者のコミ、中途失聴・難聴者の現状と課題	合同講義
2	5月25日	3	日本語の基礎知識	日本語の特徴 日本語の表記、日本語の語彙と用法	合同講義
3	6月1日	2	要約筆記の基礎知識Ⅰ	難聴者運動と要約筆記の歴史 要約筆記事業の位置づけ、通訳としての要約筆記	合同講義
4	6月8日	4	要約筆記の基礎知識Ⅱ	要約筆記の目的と三原則 要約筆記の表記 P40～41 ロールに書く P43	合同 基本的な入力、インストール
5	6月15日			基本的な表記 P44～45 実習練習	基本的な表記 画面全体を意識する
6	6月22日	5	話しことばの基礎知識	話しことばと書きことば P50～51 話し言葉の特徴と活用・同時性 P52～55、58	4講 総合練習 5講 話しことばと書き言葉
7	6月29日			短く表現する技術 P54～55、P59～60 共有情報 P56～57、P61	話し言葉の特徴と活用、そぎ落とし 短く表現する技術
8	7月6日			情報を判断して伝える方法 (PP) 三原則の総合実技実習	共有情報を活用する 総合実技実習
9	7月13日	6	社会福祉の基礎知識Ⅰ	日本国憲法基本的人権の尊重、社会福祉の理念と歴史 【実技】学んだことをいかして書く①	合同講義 PPを利用する
10	7月20日	8	社会福祉の基礎知識Ⅱ	障害者福祉の概要と施策の現状など 【実技】学んだことをいかして書く②	合同講義 要約技術を使う
11	7月27日	9	伝達の学習	コミュニケーションの基礎理論、情報保障の基礎理論 伝達実践技術実習	合同講義 合同実技
12	8月3日	10	要約の学習	要約の定義と意味、情報伝達における要約 要約実践技術実習	合同講義 合同実技
13	8月10日	11	チームワーク	機器の接続、それぞれの機器を知る 担当の役割、交代の意味と方法	ネットワーク、技術 各担当の役割
14	8月24日			チームでの動き方 P40～43 チームワークの技術、対応力の育成 P44～47	交代の意味と方法 チームでの動き方
15	8月31日	11 12	チームワーク ノートテイク	チームワークの実践 ノートテイクの方法	幅広い連携、対応力 ノートテイクの方法、留意点
16	9月7日	12	ノートテイク	ノートテイクの留意点 目的に応じた書き方	ノートテイクの方法 目的に応じた入力・表出
17	9月14日			場面对応 利用者のニーズへの対応 P62～63	合同
18	9月21日	13	対人援助	中途失聴・難聴者の臨床心理 カウンセリングの基礎理論、対人支援	合同講義
19	9月28日	15	二人書き	それぞれの役割を体験 二人書き	連係入力の手法 役割分担
20	10月5日	15	二人書き	二人書き 二人書き	交代の方法 連係入力の注意点
21	10月12日	14	要約筆記者のあり方 実技練習	心構えと倫理、要約筆記者・社会福祉従事者としての専門性 総合練習	合同講義 合同実技